

防磁設計 社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）の技術基準に適合した製品です。

このたびは、アクティブサブウーハーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



アクティブサブウーハー 取扱説明書

品番 **SB-WA110**

保証書別添付

上手に使うと上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するよう
なことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



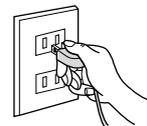
- ・傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- ・抜くときは、プラグを持ち、まっすぐ抜いてください。
- ・コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的
にとる



- ・プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- ・長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



- ・差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- ・傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- ・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

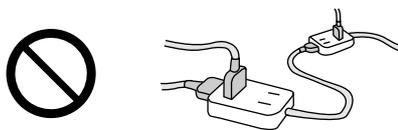
安全上のご注意

必ずお守りください

警告

電源コードについて

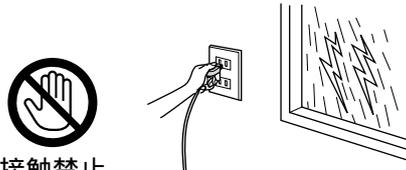
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



- ・たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、機器やプラグに触れない



接触禁止

- ・感電の恐れがあります。

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- ・機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- ・煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

- ・そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- ・販売店にご相談ください。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ・ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- ・機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- ・特にお子様にはご注意ください。

分解、改造したりしない



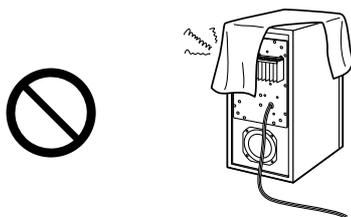
分解禁止

- ・内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- ・内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

注意

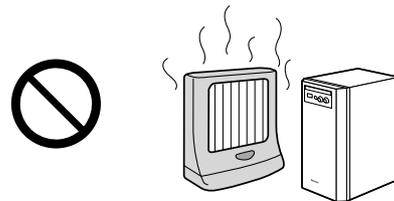
設置について

放熱を妨げない



- ・内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

異常に温度が高くなる場所に置かない



- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



- ・電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

不安定な場所に設置しない



- ・上に大きなもの、重いものを載せない
- ・壁や天井に取り付けない

- ・機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ご使用について

コードを接続した状態で移動しない



- ・接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- ・また、引っかかたりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない



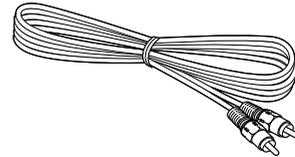
- ・倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- ・特にお子様にはご注意ください。

付属品の確認

ピンコード (RJL1P015B50) 1本



設置、接続の前に
まず付属品を確かめてください。

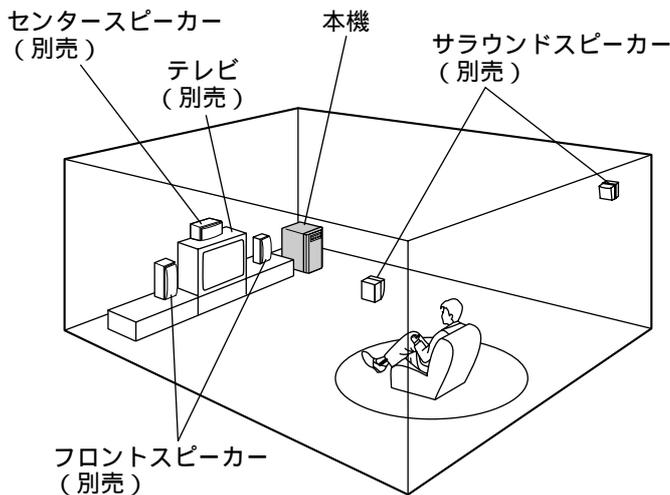


付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
かつこ内は買い替え時の品番です。

設置のしかた

本機は、人間の耳が低音域において、方向感覚を感じにくいことを利用し、重低音をモノラルで再生します。
設置場所は、かなり自由になりますが、あまり離れた場所に置くと、左右のスピーカーとの音のつながりが不自然になる場合があります。

設置場所



次のような設置場所は避ける

- ・テレビの近く
- ・振動の多いところ
- ・湿気の多いところ
- ・直射日光のあたる場所など、温度が高いところ

よりよい音響効果を得るために、できるだけ以下のように設置してください

- ・平らで堅く、しっかりした床、または台に置く
- ・背面を広くて堅い壁にそわせる
本機は背面バスレフ方式を採用していますので、壁から5 cm程度、離してください。
- ・レコードプレーヤーと離す
レコードプレーヤーに振動が伝わり、ハウリング(ワーン、キーンという音)を起すことがあります。距離を十分にあげるか、レコードプレーヤーの下にフェルトなどを敷くと防げます。

設置上のお願い

テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す

- ・本機は、テレビとの近接使用が可能な製品<防磁設計 (JEITA)> *ですが、設置のしかたによっては、色ムラが生じる場合があります。
その場合は、一度テレビの電源を切り、15分~30分後に再びスイッチを入れてください。
テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。
その後も色ムラが残るような場合には、さらに離してご使用ください。

- ・近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

*「防磁設計 (JEITA)」とは (社) 電子情報技術産業協会の技術基準に適合した製品です。

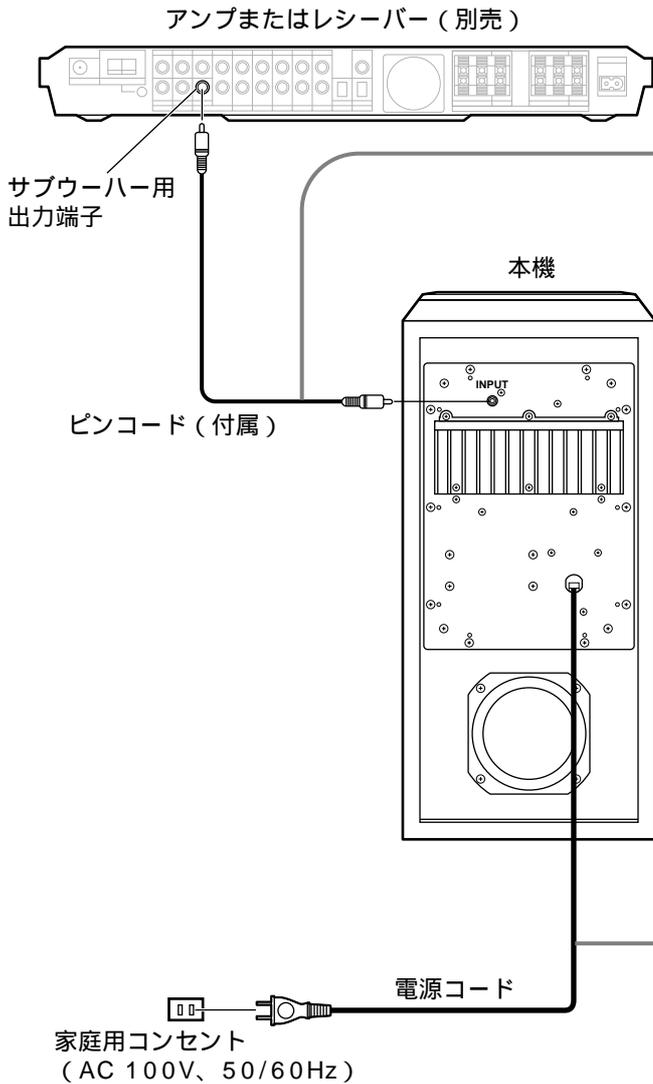
前面のネットは取り外しができません

- ・前面のネットに、無理な力を加えないでください。

接続のしかた

接続の前に

電源を切り、電源プラグを抜いてください。



1 付属のピンコードで本機とアンプ（またはレーザー）を接続する

お知らせ

本機を使用するには、サブウーハー用のピンタイプ出力端子を備えたアンプ（またはレーザー）が必要です。

2 アンプ（またはレーザー）の入出力端子等に、その他のコードを接続する
・使用するアンプ等の説明書をご覧ください。

すべてのコードを接続してから

3 電源プラグをコンセントに差し込む

使用上のお願い

音量を上げすぎないでください

音量を上げすぎると、音がひずみ、破損する場合があります。

磁気の影響を受けやすいものを、近づけないでください

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

保護回路について

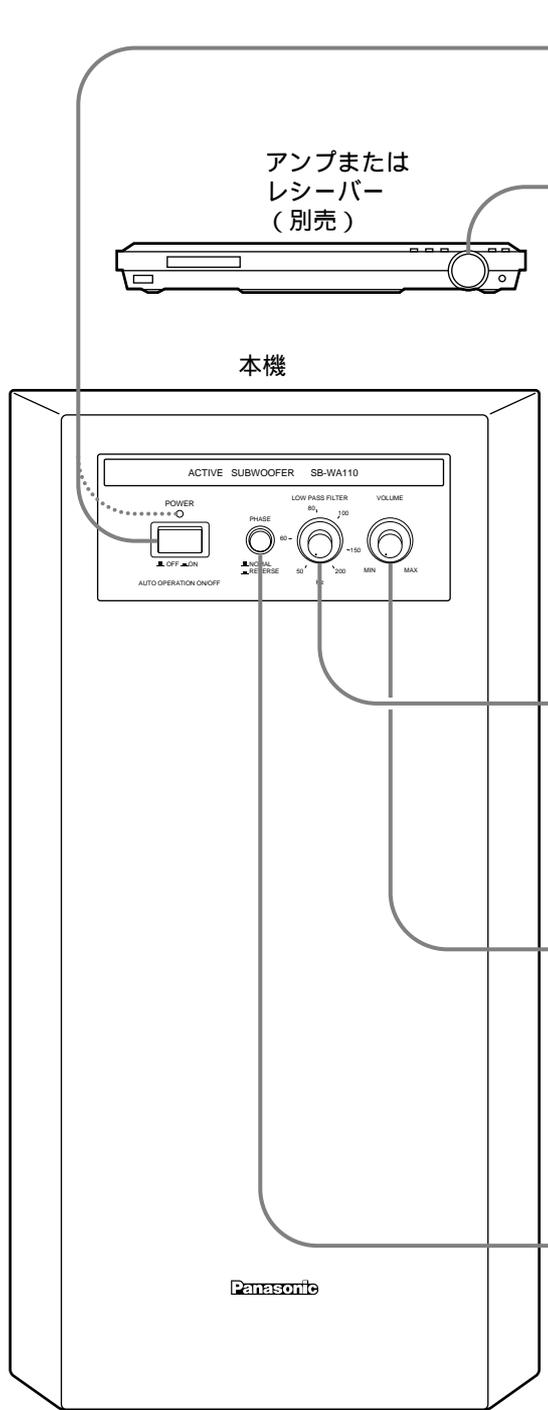
本機には保護回路が備わっています。接続したアンプからの信号レベルが大きすぎたり、異常な信号が入ってきたときは、保護回路が働いて出力を遮断することがあります。

- ・再生中、音が急に途切れたら・・・
 - ① アンプの音量を下げる
 - ② 本機の電源を“ **■** OFF ”にする
 - ③ 再生ソースや接続に異常がないか確かめる
 - ④ 異常がなければ本機の電源を“ **■** ON ”にする

- ・保護回路が解除された後は・・・

音量を上げすぎないように注意してください。

使いかた



1 [POWER] を押して “ **ON** ” にする
・電源が入り、電源ランプが点灯（緑色）します。

2 接続したアンプ等を操作して音を出し、フロントスピーカー等の音量を調節する
・アンプ等の説明書をご覧ください。

お願い

アンプ側で低音を増強しないでください。
アンプ側で低音を増強すると音がひずみやすくなります。

お知らせ

アンプからの信号が約 8 分間以上ない場合は、自動的に入力待機状態（電源ランプは赤色に点灯）になります。その後アンプからの信号が加われば、自動的に動作状態（電源ランプは緑色に点灯）になります。

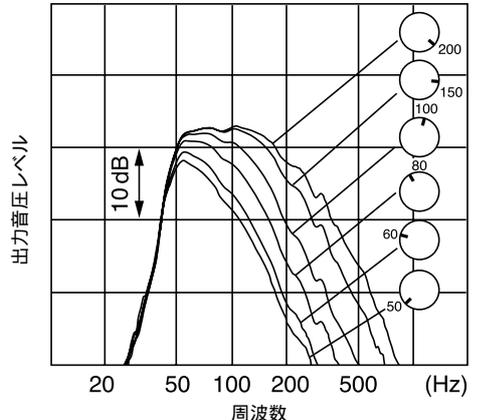
3 [LOW PASS FILTER] を回して、本機が再生する周波数領域を調節する
・周波数特性変化（⇨下記）を参考にしてください。
・接続したアンプで、サブウーハーの周波数領域を調節する場合、本機は “ 200 Hz ” に設定してください。

4 [VOLUME] を回して、本機の音量（低音）を調節する
・最小位置 “ MIN ” からゆっくりと回し、低音がひずまない範囲で設定してください。
・周波数特性変化（⇨下記）を参考にしてください。

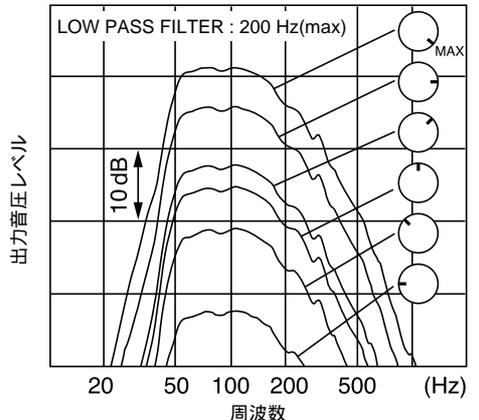
本機とフロントスピーカーの音のつながりが不自然なときは

5 [PHASE] を押して、位相を切り換える
■ **NORMAL** : 入力信号と出力の位相が同じ
■ **REVERSE** : 入力信号と出力の位相が逆

ローパスフィルターによる周波数特性変化



VOLUME による周波数特性変化



Q & A (よくあるご質問)

Q (質問)	A (回答)	参照ページ
どのような機器 (アンプなど) と接続できるの？	<ul style="list-style-type: none"> ・サブウーハー用のピンタイプ出力端子を備えた機器であれば、接続して使えます。 接続したい機器 (アンプなど) の説明書をご覧ください。全帯域の音声出力端子 (LINE OUT など) への接続はおすすめできません。 	4
音はどこから出ているの？	<ul style="list-style-type: none"> ・前と後の両方から出ています。 背面 (後面) を壁から、5cm程度離してください。 	3

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因	処置	参照ページ
電源が入らない。 ([POWER] を押してもランプが点灯しない。)	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが正しく接続されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグを正しく接続する。 	4
音が出ない。 (音が小さい。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンコードの接続が正しくない、または外れている。 ・接続したアンプなどの設定が正しくない。 (サウンドモードの設定、サブウーハー出力の設定など) ・ [VOLUME] が “ MIN ” 位置。 ・ [LOW PASS FILTER] の設定周波数が低い。 ・ソース (音源) の低音成分が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンコードを正しく接続する。 ・接続したアンプなどの説明書をお読みのうえ、正しく設定する。 ・ [VOLUME] をゆっくり右に回す。 ・ [LOW PASS FILTER] の設定周波数を上げる。 ・低音成分の多いソースで確かめる。 	4 5 5
音が途切れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護回路が働いた。 (音量が大きすぎる。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・音量を下げてから電源を切り、異常がないか調べる。 異常がなければ再度、電源を入れる。 	4
音がひずむ。 (異常音がする。)	<ul style="list-style-type: none"> ・音量が大きすぎる。 ・本機の上や近くに振動しやすいものが置いてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音量を下げる。 ・アンプ側で低音を増強しない。 ・振動して、異常音を出しているものを取り除く。または本機との距離を離す。 	5 5
ラジオを聞いたとき雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> ・AMやFMのアンテナが本機の近くにある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・AMやFMのアンテナ (室内用) と本機との距離を離す。 	

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は...

- ・修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- ・その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、アクティブサブウーハーの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

電話 **0120-878-365**

FAX **0120-878-236**

365日 / 受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

外国人 / 海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理を依頼される時

6ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- ・保証期間中は保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- ・保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ・修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

品名	アクティブサブウーハー	お買い上げ日	年 月 日
品番	SB-WA110	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通番号) **0570-087-087**

お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。

携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区		
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	函館 函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151		

近畿地区		
滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	大阪 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	和歌山 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
京都 京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636	奈良 大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770	兵庫 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

東北地区		
青森 青森市大字ハツ役字矢作1-37 ☎(017)739-9712	岩手 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	山形 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	宮城 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	福島 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

中国地区		
鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	出雲 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	広島 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	浜田 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	山口 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
松江 松江市西津田2丁目10-19 ☎(0852)23-1128	岡山 岡山市東区早島町矢尾807 ☎(086)292-1162	

首都圏地区		
栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	埼玉 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	山梨 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	千葉 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034	神奈川 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	東京 東京都世田谷区宮城2丁目26-17 ☎(03)5477-9780	新潟 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-7725
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756		

四国地区		
香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142	愛媛 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125		

中部地区		
石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	長野 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	岡崎 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
富山 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	静岡 静岡市西島765 ☎(054)287-9000	岐阜 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
福井 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	名古屋 名古屋瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225	高山 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
		三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

九州地区		
福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	大分 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	天草 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀 佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151	宮崎 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530	鹿児島 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	熊本 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	大島 名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

主な仕様

スピーカー部

形式	パスレフ型
スピーカー	17 cmコーン型×2
インピーダンス	4
許容入力	200 W (ミュージック) 100 W (DIN)
出力音圧レベル	82 dB/W (1.0 m)
再生周波数帯域	38 ~ 410 Hz (-16 dB) 41 ~ 320 Hz (-10 dB)

アンプ部

定格出力 (全高調波ひずみ率 1%)	100 W (4)
入力感度/入力インピーダンス	70 mV/33 k
位相切換	NORMAL/REVERSE (切換)
ローパスフィルター	50 ~ 200 Hz (連続可変)
電源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	79 W

寸法・質量

寸法 (幅×高さ×奥行き)	221×453×407 mm
質量	約 11.5 kg

注) この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

お手入れ

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤 (中性) を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- ・アルコールやシンナーは使わないでください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

高調波ガイドライン適合品

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用のアクティブサブウーハーの点検を！



このような症状はありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音をする
- ・音が出ないことがある
- ・正常に動作しないことがある
- ・商品に破損した部分がある
- ・その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	SB-WA110
	販売店名				お客様ご相談窓口	
		☎ ()	-		☎ ()	-

松下電器産業株式会社 AVC ネットワーク事業グループ

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号